

# ENSEMBLE WIEN-BERLIN

群響 × アンサンブル・ウィーン＝ベルリン

スーパープレーヤー

管楽器の名手たちによる  
～モーツァルト協奏曲の饗宴～

《オール・モーツァルト・プログラム》

オーボエ協奏曲 ハ長調 K.314 / フルート協奏曲 第1番 ト長調 K.313 / ホルン協奏曲 第3番 変ホ長調 K.447  
ファゴット協奏曲 変ロ長調 K.191 / クラリネット協奏曲 イ長調 K.622



ジョナサン・ケリー  
Jonathan Kelly



シュテファン・ドール  
Stefan Dohr



リヒャルト・ガラー  
Richard Galler



ゲラルド・パッヒンガー  
Gerald Pachinger



カール＝ハインツ・シュッツ  
Karl-Heinz Schütz

## アンサンブル・ウィーン＝ベルリン

シュテファン・ドール(ホルン/ベルリン・フィル首席、指揮)  
カール＝ハインツ・シュッツ(フルート/ウィーン・フィル首席)  
ジョナサン・ケリー(オーボエ/ベルリン・フィル首席)  
ゲラルド・パッヒンガー(クラリネット/ウィーン響首席)  
リヒャルト・ガラー(ファゴット/ウィーン響首席)

群馬交響楽団(管弦楽)



2026年9月19日(土)14:00開演(13:00開場) 高崎芸術劇場 大劇場

全席指定(税込) S席 5,000円 A席 4,000円 B席 3,000円 (U-25 S席 2,500円 A席 2,000円 B席 1,500円)

※出演者・曲目はやむを得ない事情により変更になる場合がございます。※未就学児はご入場いただけません。※U-25料金は、公演当日25歳以下の方が対象です。当日年齢の分かる身分証明書をご持参ください。

※車椅子席、介助席のご購入は、高崎芸術劇場チケットセンターまで電話でお申し込みください。※やむを得ず中止になる場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換はいたしかねますのでご了承ください。

主催：公益財団法人 群馬交響楽団 高崎芸術劇場(公益財団法人 高崎財団)

## アンサンブル・ウィーン=ベルリン Ensemble Wien-Berlin, Wind Quintet

1983年にウィーン・フィルとベルリン・フィルから集う桁外れのソリスト5人、シュルツ(Fl. ウィーン・フィル)、シェンベルガー(Ob. ベルリン・フィル)、ライスター(Cl. ベルリン・フィル)、トルコヴィッチ(Fg. ウィーン響)、ヘーグナー(Hr. ウィーン・フィル) によって設立され、「スーパーアンサンブルの誕生」と熱狂的な喝采をもって世界中の音楽界から迎えられた。以来、メンバーを徐々に変更しながら活動を続けてきたが、2013年に30周年を迎えたのを機に、ザルツブルク音楽祭、ウィーン、ベルリンでの演奏をもって、最後の創立メンバーであったシェンベルガーが引退。完全に若返る形で、新生アンサンブル・ウィーン=ベルリンとして新たな船出をした。その後、2015年、17年、19年、24年と日本ツアーを行い、会場には若い聴衆も詰め掛け、いずれも大成功を収める。新しい感性と卓越したテクニックで、これまでにない更なるレパートリーへの拡大にも力を注ぎ、木管五重奏の新境地を開拓。2022年5月にクラリネット奏者が代わり、グループとしてのさらなる飛躍が期待されている。

【フルート】  
カール=ハインツ・シュッツ  
Karl-Heinz Schütz, flute



オーストリア生まれ。オーレル・ニコレ等に師事。カール・ニールセン国際フルート・コンクール等で優勝。ウィーン交響楽団首席フルート奏者等を歴任。客演奏者としてパイロイト祝祭管弦楽団等に客演。ソリストとしても様々なオーケストラと共演、好評を博す。またウィーン・リング・アンサンブルや、アンサンブル・ウィーン=ベルリンのメンバーとしても活躍。ウィーン国立歌劇場管弦楽団の首席ソロ・フルート奏者、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団ソロ・フルート奏者、ウィーン・コンセルヴァトリウム音楽大学のフルート科教授。

【オーボエ】  
ジョナサン・ケリー  
Jonathan Kelly, oboe



イギリス生まれ。ケンブリッジ大学で歴史学を学び、ロンドンの王立音楽アカデミーとパリ国立高等音楽院でオーボエを学ぶ。バーミンガム市交響楽団首席オーボエ奏者を10年間務めた後、2003年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席オーボエ奏者に就任、また、ソリストとして定期的にベルリン・バロック・ソリストと共演を続け、CDの録音も積極的に行っている。また、シャルーン・アンサンブル・ベルリンとも頻りに共演。ツェルマツ音楽祭では、演奏者としてだけでなく、講師として教育活動にも参加をしている。

【クラリネット】  
ゲラルド・パッヒンガー  
Gerald Pachinger, clarinet



オーストリア生まれ。ペーター・シュミードルに師事。クラウド・オ・アバド率いるグスタフ・マーラー・ユース・オーケストラに創設メンバーとして入団。1987年10月より、ウィーン交響楽団首席クラリネット奏者を務める。ルイージ・サヴァリッシュなど多くの指揮者とソリストとして共演。室内楽奏者としては、ウィーン木管アンサンブル、ウィーン木管五重奏団、ウィーン室内合奏団のメンバーを務める。ザルツブルク音楽祭をはじめとする数多くの音楽祭にも招かれる。2004年よりグラーツ国立音楽大学の教授を務めている。

【ファゴット】  
リヒャルト・ガラー  
Richard Galler, fagotto



オーストリア生まれ。1987年9月より、ウィーン交響楽団の首席奏者を務めているほか、ブラードのパブロ・カザルス音楽祭、札幌のバシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)ほか、著名な室内音楽祭に定期的に出演。2010年より、ウィーン室内合奏団のメンバーとなり、ソリストとしても、世界各地で活躍するがたわら、1997年から2004年にはザルツブルク音楽院教授、2004年3月からはウィーン国立音楽大学教授として後進の指導にもあたっている。

【ホルン】  
シュテファン・ドール  
Stefan Dohr, horn



ドイツ生まれ。1985年フランクフルト・オペラ管弦楽団の首席ホルン奏者に就任、2年後にはパイロイト音楽祭管弦楽団、その後ニース・フィルハーモニック管弦楽団、ベルリン放送交響楽団にて首席を歴任。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団には1993年より首席ホルン奏者として就任。また、ソリストとして、さらにベルリン・フィル団員の数多くのアンサンブルのメンバーとして活動するほか、ハンス・アイスラー音楽大学およびカラヤン・アカデミーで指導も行っている。

## 群馬交響楽団 Gunma Symphony Orchestra

1945年戦後の荒廃の中で文化を通した復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2025年度までに延べ656万人を超える児童・生徒が鑑賞した。1994年に「ブラハの春国際音楽祭」、「ウィーン芸術週間」から同時に招待を受け4カ国を巡る海外公演を実現。群馬交響楽団は、定期演奏会、移動音楽教室をはじめ幅広い音楽活動を展開し、群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されている。

また2019年9月開館の「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。定期演奏会は2024年7月に第600回に達し、2025年に創立80周年を迎えた。



### GTシンフォニック・コンサート・シリーズ

- vol.2 オペラ『トスカ』(セミ・ステージ形式) 6/6(土)16:00開演【チケット発売中】
- vol.3 真夏の日本映画音楽特選 8/1(土)14:00開演【チケット発売中】
- vol.5 下野竜也の「惑星」レクチャー・コンサート 12/19(土)14:00開演【チケット発売】Web:8/28(金) 電話:9/1(火) 窓口:9/2(水)
- vol.6 GTピアノ・コンチェルト スペシャル 2027年2/7(日)14:00開演【チケット発売】Web:10/9(金) 電話:10/13(火) 窓口:10/14(水)

### チケット料金(全席指定・税込)

■ S席 5,000円(U-25 2,500円) ■ A席 4,000円(U-25 2,000円) ■ B席 3,000円(U-25 1,500円)

※車椅子席、介助席のご購入は、高崎芸術劇場チケットセンターまで電話でお申し込みください。  
※やむを得ず公演中止になる場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換はいたしかねますのでご了承ください。

### チケットのお求め(プレイガイドのご案内)

Web 5/22(金) 10:00~

■高崎芸術劇場メンバーズ  
<https://takasaki-foundation.or.jp/theatre/membership.php>

■群馬交響楽団チケットオンライン  
<http://yyk1.ka-ruku.com/gunkyo-s/>

電話 5/26(火) 10:00~

■高崎芸術劇場チケットセンター  
027-321-3900(10:00~18:00/無休)

■群馬交響楽団事務局(10:00~18:00/土・日・祝休)  
027-322-4944(チケット専用)

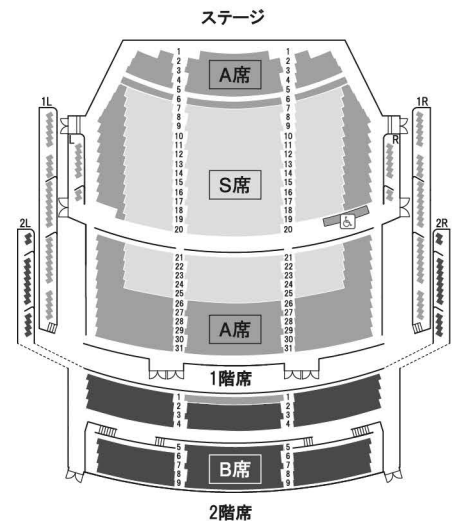


窓口 5/27(水) 10:00~

■高崎市施設プレイガイド  
(窓口発売初日10:00~受付開始)

- ※どちらの場所でも同じ座席をお売りしています。
- 高崎芸術劇場(2Fチケットカウンター)(10:00~18:00/無休)
  - 群馬音楽センター(8:30~17:15/月休)
  - 高崎市文化会館(8:30~17:15/月休)
  - 高崎シティギャラリー(8:30~17:15/無休)
  - 箕郷文化会館・新町文化ホール・榛名文化会館・吉井文化会館(8:30~17:15/月・火休)
  - 高崎市倉渕支所(地域振興課)、高崎市群馬支所(地域振興課)(8:30~17:15/土・日・祝休)

■群馬交響楽団事務局(高崎芸術劇場3F)  
(10:00~18:00/土・日・祝休)



### 【交通のご案内】高崎芸術劇場

〒370-0841 群馬県高崎市栄町9-1 TEL.027-321-7300

- JR高崎駅東口から徒歩5分(東京駅から新幹線約50分)
- 関越自動車道・高崎インター・高崎玉村スマートインターから車で約15分(練馬インターから約60分)

※高崎芸術劇場に専用駐車場及び提携駐車場はありません。「近隣駐車場「高崎芸術劇場シャトル」については高崎芸術劇場HP(右記のQR)をご覧ください。

